

パーソンズ美術大学(※1)とパナソニックがウェルネス分野における ウェアラブルデバイスの活用について共同プロジェクトを実施

ニュースクール大学(※2)傘下のパーソンズ美術大学とパナソニック株式会社(以下、パナソニック)は、ウェアラブルデバイスを活用して、ウェルネス分野における新たな顧客体験の創造を目的とした共同プロジェクトを実施します。

本プロジェクトには、パーソンズ美術大学から工業デザイン、デザイン&テクノロジー、ビジネスデザインマネージメントを専攻する大学生・大学院生が参加し、パナソニックからは、社内分社であるアプライアンス社が新規事業の創出とそれらをリードする人材育成を目的として推進している「Game Changer Catapult(ゲームチェンジャーカタパルト)」(※3)の技術者、デザイナーなどが参画して「睡眠」や「こころの健康」をテーマにウェアラブル機器・サービスの商品化、事業化を目指します。両者は2016年9月より話し合いをスタートし検討を進めてきましたが、このたび共同プロジェクトとして正式に商品化・事業化に向けたチームを選定しました。

パーソンズ美術大学は、組み込み技術の普及が進む中、この技術を活用するだけでなく、社会に貢献する視点を取り入れたデザイナー教育を進めており、パナソニックと協業することで、デザイナーと技術者の壁を越えた取り組みが実現できます。また、パナソニックは、デザイン分野におけるリーダーであるパーソンズ美術大学と組むことで、社外との協創を促す風土を作るとともに、イノベーションを加速し既存事業の延長線上にない新規事業の立ち上げに取り組みます。

本プロジェクトの成果は、2017年3月にアメリカ合衆国テキサス州オースティン市で開催される「サウス・バイ・サウスウエスト(※4)2017」のインタラクティブ部門に出展します。

(※1):パーソンズ美術大学

1896年に創立されたパーソンズ美術大学はアート及びデザイン分野における世界有数の教育機関のひとつです。本拠地はアメリカ合衆国ニューヨーク市ですが、その活動範囲は世界中に広がっています。同大学はアートとデザインにおけるあらゆる分野をカバーする大学、および大学院を有するだけでなく、オンラインコース、学位および認定プログラムを提供しています。1970年にニュースクール大学の傘下に入りました。

(※2):ニュースクール大学

ニュースクール大学(The New School)は、アメリカ合衆国ニューヨーク市にある私立の総合大学。1919年創立で、傘下に7つの大学をもち、社会学、一般教養、人文科学、建築、芸術、デザイン、音楽、ドラマ、経済学、心理学、公共政策などを学ぶことができます。パーソンズ美術大学は傘下大学の一つ。

(※3):Game Changer Catapult(ゲームチェンジャーカタパルト)

パナソニック株式会社アプライアンス社が取り組んでいる家電領域を中心とした新規事業の創出と、それらをリードする人材育成の加速を目的とした取り組み。社外との協創によるオープンイノベーションや、社内でのボトムアップによる新しい事業アイデアの発掘・育成を強化、推進しています。

(ご参考):Facebook @gccatapult, Twitter @gccatapult,
Instagram @gamechangepatapult.

(※4):サウス・バイ・サウスウエスト

アメリカ合衆国テキサス州オースティン市で毎年3月に開催される、デジタル・インタラクティブや映画・音楽の分野での世界的規模の展示会。1987年に音楽イベントとして始まり、1994年にフィルム部門とインタラクティブ部門が追加され、現在の形式となっています。特にインタラクティブ部門は世界的に影響力があり、スタートアップ企業の登竜門として、企業や投資家などから大変注目を集めています。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。